

2nd マタニティ教室

小さな子どもたちは
あたたかなぬくもりの中で
ことばかけしてもらうことが大好きです。
いっしょに絵本を楽しむことに、ルールはありません。
絵本は、好きな時に好きな場所で、楽しく読みましょう。
添付のリストを参考にしてくださいね
～こども図書室ボランティア～

<豊田市こども図書室のご案内>

開館日 毎週 水・木・金・土・日・祝祭日

開館時間 午前10時～午後4時

(4月～9月は午前10時～午後5時)

※年末年始など臨時休館することがあります

◆ 読書相談日

木曜日 (月3回) 午前10時～午後1時

土曜日 (月3回) 午後1時～午後4時

◆ おはなし会(都合により中止になる場合もあります)

■ 小さい子のおはなしタイム

第1・3水曜日 午前11時15分～11時45分

■ 赤ちゃんのおはなしタイム

第2・4・5水曜日 午前11時15分～11時45分

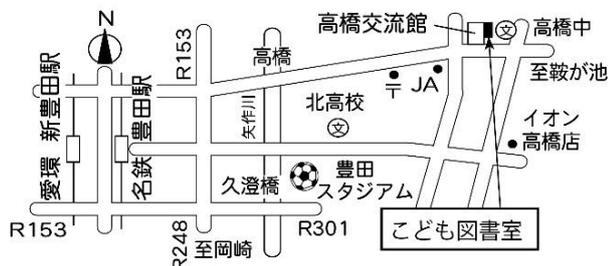
■ おはなし会

毎週土曜日 午後2時～3時

■ 小学生のための昔話

第1・3水曜日 午後2時～2時30分

こども図書室に
きてね♪



豊田市こども図書室

豊田市高橋町3丁目100番地1

TEL(0565)88-1322

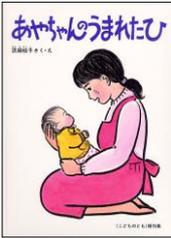
こども図書室ボランティア



マタニティ・ママになる方へおすすめの愛の本

☆☆☆声に出して読んでみてください。お話の言葉が心に響いてきますよ。☆☆☆

2ndマタニティ教室

<p>おかあさんがおかあさんになった日 長野ヒデ子・作 童心社</p>  <p>あかちゃん、こんにちは。あなたのおかげで、わたしは、おかあさんになれたのよ。ありがとう。</p>	<p>かみさまからの おくりもの ひぐちみちこ・作 こぐま社</p>  <p>神様は一人一人のあかちゃんに、贈り物をくださいます。あかちゃんの個性を大切に！</p>	<p>あおくんときいろちゃん レオ・レオ・作 藤田圭雄・訳 至光社</p>  <p>あおくんときいろちゃんうれしくなったら緑に！愛はこういう融和から生まれるのです。1967年の作。</p>
<p>あかちゃんのゆりかご ベッカ・ボンド・作 さくまゆみこ訳 偕成社</p>  <p>家族の皆があかちゃんの生まれてくる日を楽しみにしています。ゆりかごに家族のやさしさと思いやりを込めて。</p>	<p>あやちゃんのうまれたひ 浜田桂子・作 福音館書店</p>  <p>もうすぐ、あやちゃんの6歳の誕生日。おかあさんに生まれた日の時のお話をしてもらいます。皆があなたを待ってたのよ。</p>	<p>おっぱい みやにしたつや・作 すずき出版</p>  <p>おっぱい、たくさんので大きくなあれ。象さんも豚さんも・ぼくの大好きなおっぱい、今は、弟に少し貸してあげる。</p>
<p>たいせつなこと マガレット・ワイズ・ブラウン作 フルーベル館 レド・ワイスガード絵 うちだややこ・訳</p>  <p>グラスにとって大切なことは？ありのままの大切さ教えてくれる本です。</p>	<p>赤ちゃんのはなし マリ・ホル・エッツ・作 坪井郁美・訳 福音館書店</p>  <p>ドラマチックな赤ちゃん誕生の絵本。美しい絵と簡潔な文章で、命のすばらしさを語る。</p>	<p>あなたが うまれた ひ デブラ・フルジヤ作 井上荒野・訳 福音館書店</p>  <p>あなたが生まれた日、皆が言った。「あなたがうまれて とっても うれしい！」</p>
<p>ぼく にげちゃうよ マガレット・w・ブラウン文 クルト・ハード絵 いわたみみ・訳 ほるぷ出版</p>  <p>「僕、にげちゃうよ」「お母さんは追いかけてますよ。かわいい私のぼうやだもの」</p>	<p>ラヴ・ユー・フォーエバー バート・マンチ・作 乃木りか・訳 梅田俊作・絵 岩崎書店</p>  <p>いつまでも大好き、いついつまでもずっとあなたは私のあかちゃん！</p>	<p>三ねんねたろう おおかわけっせい・文 わたなべさぶろう・絵 ポプラ社</p>  <p>「とんと 昔であつたそうな。」で始まる、民話。三年三ヶ月寝た寝太郎のお話です。</p>
<p>ぎゅっ ジェズ・オルバ作・絵 徳間書店</p>  <p>象さんのぎゅっ 虎さんのぎゅっ ママのぎゅっ ていいですね！</p>	<p>いのちは見えるよ 及川和男・作 長野ヒデ子・絵 岩崎書店</p>  <p>目の見えないルミさんに赤ちゃんが、生まれます。</p>	<p>だっこのえほん ヒド・ファン・ヘネヒテン・さく のざかえつこ・やく フルーベル館</p>  <p>動物のおかあさんがそれぞれのだっこをします。あたたかい絵です。</p>

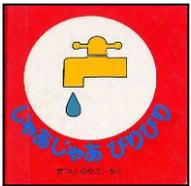
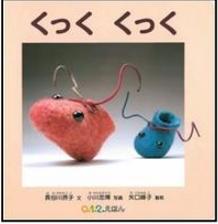
あかちゃんと楽しむあかちゃんの絵本

☆ 絵本は赤ちゃんとのふれあいのための手段です。

☆ 声に出して心地よい言葉の絵本、語りかける絵本、遊びに発展する絵本などを読んであげましょう。

☆ 想像力や感性が育つ時期です。芸術性の高い絵、美しい日本語でかかっている絵本を選びましょう。

2nd マタニティ教室

<p>いないいないばあ 松谷みよ子・文 瀬川康男・絵 童心社</p> <p>いない、いな い、ばあ。にや あにやあがほ らね赤ちゃん と遊んで下さい。</p> 	<p>もこ もこもこ 谷川俊太郎・文 元永定正・絵 文研出版</p> <p>「しーん、も こもこ、によ きによき」な んとも不思議 で楽しい絵本。</p> 	<p>だっこ だっこ ねえ だっこ 長 新太・さく ポプラ社</p> <p>猫、豚、犬が嬉し そうにだっこをし ています。くつま でリズムよくだっ こをねだります</p> 
<p>おててがでたよ 林 明子・作 福音館書店</p> <p>あれあれあれ どこかな あかちゃんの 着替えの時の 言葉が楽しい。</p> 	<p>ばいばい まついのりこ・作 偕成社</p> <p>ひよこ、ぞう うさぎ、きりん、 かえるが「こん にちは」「ばい ばい」をします。</p> 	<p>じゃあじゃあ びりびり まついのりこ・作 偕成社</p> <p>みず じゃあ じゃあじゃあ かみ びり びり びり 音がいつばい。</p> 
<p>わんわんわんわん 高島純・作 理論社</p> <p>いぬ、ねこ、 ぶたと次々に ふえていく動 物たちの鳴き 声が楽しい絵本。</p> 	<p>ぴょーん まつおかたつひで・作 ポプラ社</p> <p>かえるが・・ こねこが・・ ぴょーん 次にぴょーん するのだあれ？</p> 	<p>だるまさんが かがくいひろし/作 ブロンズ新社</p> <p>変幻自在のだるま さん。ページをめく ると、あらあらゆか いなだるまさん。 おもわず笑いがで てきます。</p> 
<p>いちにのさんぽ ひろかわさえこ・作 アリス館</p> <p>いちに いち に いちにの さんぽ 言葉 のリズムが心 地いい絵本。</p> 	<p>どんどこ ももんちゃん とよたかずひこ・作 童心社</p> <p>ももんちゃん が、どんどこ どんどこ走っ て行きます。</p> 	<p>くっく くっく 長谷川撰子・文 小川忠博・絵 福音館書店</p> <p>「くっく く っく」声に 出して読むと うれしくなっ てきます。</p> 
<p>うたえほん I・II つちだよしはる・絵 グランママ社</p> <p>かわいい歌が たくさん。 あかちゃんに 歌ってあげま しょう。かわ い絵と楽譜 つきです。</p> 	<p>あかちゃんとお母さんのあそびうたえほん 小林衛己子・編 大島妙子・絵 のら書店</p> <p>わらべうたが 楽しい絵で紹介 されている。 「遊び方」を みて繰り返し 遊んで下さい。</p> 	<p>あかちゃんのうた 松谷みよ子・文 岩崎ちひろ・絵 童心社</p> <p>赤ちゃんに、 笑いかけ語り かけて下さい。 やさしい挿絵 が言葉にあい まっています</p> 

たまごのあかちゃん

神沢利子・文 柳弦一郎・絵
福音館書店

卵の中でかく
れんぼしてい
る赤ちゃんは
だあれ？でておいでよ。



くだもの

平山和子・作 福音館書店

日常子どもた
ちが食べる果
物が実物のよ
うに描かれて
いる。さあどうぞに思わず手が・・・。



おさんぽ おさんぽ

ひろのたかこ／作 福音館書店

ながぐつだいす
き。
雨上がり、ながぐ
つはいてお散歩す
るといろいろなものにでています。



こちょ こちょ こちょ

うちだりんたろう・文
ながのひでこ・絵 童心社

さっちゃんが
「こんにちは」
して、こちょ
こちょこちょします。



ぶーぶー じどうしゃ

山本忠敬・作 こどものとも 0・1・2
福音館書店

ブーブーじどう
しゃ。のって
ください。
さあ、出発。
車がリアルに描かれている。



あかちゃんたいそう

鈴木まもる／作 小峰書店

リズムいい言葉
とあたたかい絵
のスキンシップ
の絵本です。
親子で一緒に遊
んでください。



おひさま あはは

前川かずお・作 こぐま社

おひさまが
あはは みん
な あはは
おかあさんが
あはは



でんしゃにのって

とよたかずひこ・作 アリス館

うららちゃん
が電車に乗っ
て、おばあちゃ
んの所へ出か
けます。



おつきさまこんばんは

林 明子・作 福音館書店

おつきさま
こんばんは
すばらしい
お月様が出
ました。



いいおかお

松谷みよ子・文 瀬川康男・絵
童心社

ふうちゃんが、
いいお顔。猫
犬、象もいいお顔。
お母さんが・・・。



のせてのせて

松谷みよ子・文 瀬川康男・絵
童心社

まこちゃんの
自動車、走り
ます。ストッ
プ。みんなを乗せて走ります。



かおかお どんなかお

柳原良平・作 こぐま社

かおには、目
二つ。鼻一つ。
口一つ。これ
でいろいろな
顔ができます。



がたんごとん がたんごとん

安西水丸・作 福音館書店

走る汽車にの
せてもらうの
は、コップ、
スプーン、り
んごにバナナ。
赤ちゃんと遊べる絵本



むしむしだあれ？

今森光彦・作 今森洋輔・絵
童心社

言葉の響きが
こちょよい。
美しい虫たち
と友達になれ
るといいな



ぶくちゃんの たくさんだっこ

ひろかわさえこ・作 アリス館

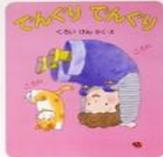
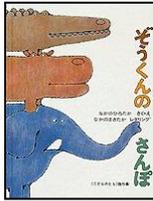
ぶくちゃんは
おばあちゃん
おじいちゃん
みんなにだっ
こしてもらい
ます。



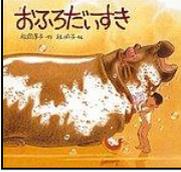
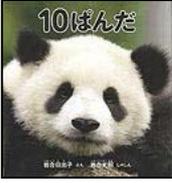
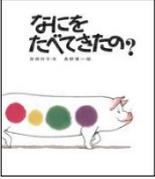
1歳半頃におすすめの絵本

- ☆ 絵本は、おとなが子どもに読んであげるものです。
- ☆ 声に出して心地よい言葉の絵本、語りかける絵本、遊びに発展する絵本などを読んであげましょう。
- ☆ ゆっくりしたひと時のなかで、親子で心を通わせながら、絵本を楽しみましょう。

2nd マタニティ教室

<p>おひさま あはは 前川かずお・作 こぐま社</p> <p>本を開くと、みんなが「あはは」読んでいるこちらでも思わず「あはは」</p> 	<p>まるくておいしいよ こにしえいこ・作 福音館書店</p> <p>色とりどりの丸、子どもたちの好きな丸い食べ物ができます。</p> 	<p>しろくまちゃんのほっとけーき わかやまけん・作 こぐま社</p> <p>ほっとけーきをつくるしろくまちゃん。おいしい音が聞こえてきます。</p> 
<p>おつきさまこんばんは 林 明子・作 福音館書店</p> <p>お月さま出てきたよ。にっこり笑ってこんばんは。おやすみ前にどうぞ。</p> 	<p>でんぐりでんぐり くろいけん・作 あかね書房</p> <p>けんちゃんが動物たちとでんぐり。楽しい遊びの世界へどうぞ。</p> 	<p>おんなじおんなじ 多田ヒロシ・作 こぐま社</p> <p>あれあれぼくたちみんな同じ。どこがちがうのかな。</p> 
<p>おふろでちゃぶちやぶ 松谷みよ子・文 童心社 岩崎ちひろ・絵</p> <p>あひるちゃんどこいくの？ まってまって僕も裸になっていいところへ。</p> 	<p>ぞうくんのさんぽ なかのひろたか・作 福音館書店</p> <p>ぞうくんが散歩にでかけます。かばくん、わにくん、かめくんに誘って。</p> 	<p>ぶーぶーじどうしゃ 山本忠孝・作 福音館書店</p> <p>ブーブーじどうしゃのってください。さあ、出発！車がリアルに描かれています。</p> 
<p>いちにのさんぽ ひろかわさえこ・作 アリス館</p> <p>言葉のリズムが心地よい絵本。思わず散歩に行きたくなります。</p> 	<p>ぴょーん まつおかたつひで・作 ポプラ社</p> <p>ページをめくるごとにいろいろな生き物がぴょーんします。</p> 	<p>きんぎょがにげた 五味太郎・作 福音館書店</p> <p>「きんぎょがにげた！」子どもたちが大好きな絵さがし絵本です。</p> 
<p>おやすみなさいおつきさま マガレット・ワイズ・ブラウン・作 評論社 クルント・ハート・絵</p> <p>ベッドの中のこうさぎはおやすみの時間。部屋の皆とおやすみなさい。</p> 	<p>のせてのせて 松谷みよ子・文 童心社 東光寺啓・絵</p> <p>まこちゃんの自動車が、動物を乗せて走ります。トンネルの向こうは・・・</p> 	<p>むしむしだあれ？ 今森光彦・作 今森洋輔・絵 童心社</p> <p>言葉の響きがこちよい。イラストの虫がいきいきしています。</p> 

3歳児におすすめの絵本

<p>おおきなかぶ A・トルストイ・作 佐藤忠良・絵 内田莉沙子・訳 福音館書店</p> <p>とてつもなく大きく育ったかぶ。一緒にひっぱってみない？</p> 	<p>にんじんさんがあかいわけ 松谷みよ子・作 童心社 ひらやまえいぞう・絵</p> <p>昔話をどうぞ。お野菜たちがおふるにはいりましたよ。</p> 	<p>ねずみくんのチョコッキ なかえよしを・作 ポプラ社 上野紀子・絵</p> <p>おかあさんが編んでくれたチョコッキ。くり返し言葉が楽しい。</p> 
<p>ぐりとぐら なかがわりえこ・作 福音館書店 おおむらゆりこ・絵</p> <p>森で見つけた大きな卵。二人が考えたすてきなことは？</p> 	<p>三びきのやぎのがらがらどん マッシュ・ブラウン・作 福音館書店 瀬田貞二・訳</p> <p>橋に現れた恐ろしいトロール。がらがらどんはどうする？</p> 	<p>はらぺこあおむし エリック・カール・作 偕成社 もりひさし・訳</p> <p>小さい卵から生まれたあおむしは、たくさん食べて・・・</p> 
<p>みんなうんち 五味太郎・作 福音館書店</p> <p>いろいろな動物のうんちをする姿が楽しい。うんちは大切です。</p> 	<p>でんしゃにのって とよたかずひこ・作 アリス館</p> <p>うらちゃん電車が乗っていると次々に動物が乗ってきます。</p> 	<p>はけたよはけたよ かんざわとしこ・作 偕成社 にしまさかやこ・絵</p> <p>ばんつがはけないたつくん。転んだ拍子にはけて大拍手。</p> 
<p>タンタンのハンカチ いわむらかずお・作 偕成社</p> <p>「ハンカチカーチカチ」とおまじないをするとあーらふしぎ・・・</p> 	<p>おふろだいすき 松岡享子・作 福音館書店 林 明子・絵</p> <p>ぼくと動物たちの楽しいバスタイム、わくわくさっぱりいい気持ち。</p> 	<p>わたしのワンピース 西巻茅子・作 こぐま社</p> <p>次々に模様が変わっていくワンピース。わたしに似合うかしら。</p> 
<p>ころころころ 元永定正・作 福音館書店</p> <p>色とりどりの小さなたまが終点までころころところがります。</p> 	<p>10ぼんだ 岩合日出子・文 福音館書店 岩合光昭・写真</p> <p>パンダが1匹2匹・・・思わず手でふれたくなります。</p> 	<p>てぶくろ ウクライナ民話 エグゼニ・M・チョフ・作 福音館書店 内田莉沙子・訳</p> <p>次々に動物たちがてぶくろの中にはいます。衣装も素敵です。</p> 
<p>なにをたべてきたの？ 岸田衿子・作 佼成出版社 長野 博・絵</p> <p>しろぶたくんが果物を食べるとあざやかな色がつきます。最後にせっけんを食べて・・・？</p> 	<p>とこちゃんはどこ 松岡享子・作 福音館書店 加古里子・絵</p> <p>赤いぼうしのとこちゃんをさがしてください。見つかりましたか？</p> 	<p>わたしとあそんで マリ・ホル・エツ・作 福音館書店 与田準一・訳</p> <p>「あそびましょ」女の子と動物の優しいふれあいが描かれています。</p> 